

1989年林業統計研究会夏期セミナーの報告

上野 洋二郎

平成元年度の林業統計研究会夏期セミナーは7月24日(月)から7月26日(水)まで、東京農工大学草木・大谷山両演習林及び国民宿舎「サンレイク草木」において開催された。北は北海道から南は沖縄まで家族同伴6組を含む56名に加えて、海外からの研修生2名も参加され、にぎやかなセミナーとなった。最終日の見学会の天候が思わしくなかったものの、前半は天候に恵まれ、本学演習林の林況の一端をご覧いただけましたことスタッフ一同嬉しく存じております。「森林管理における数理計画法の応用」をテーマとした研究発表会では活発な意見が交換され、多目的機能を持った森林をいかに計画・管理していくかについての将来の展望を示唆する上で重要な発表会になったと思われる。

なお、本セミナーを開催するにあたって東京農工大学農学部附属演習林の教職員の皆様にご多大のお世話になりました。ここに厚くお礼申し上げます。

日 時 1989年7月24日(月)～7月26日(水)

場 所 東京農工大学農学部附属草木演習林

群馬県勢多郡東村大字草木字横川山1582

東京農工大学農学部附属大谷山演習林

群馬県勢多郡東村大字神戸字上の平277 (TEL. 0277-97-2110)

宿 泊 国民宿舎「サンレイク草木」

群馬県勢多郡東村大字草木1654-1 (TEL.0277-95-6309)

日 程	7月24日(月)	夕方	現地集合
		夜	夕食兼懇談会
7月25日(火)	午前	演習林見学(於:草木演習林)	
		80年生スギ人工林, シオジ林など	
	午後	研究発表会(於:大谷山演習林)	
	夜	スライド上映(於:サンレイク草木)	
		ネパール, インドネシア, オーストラリア	
7月26日(水)	午前	足尾砂防ダム, 足尾銅山観光見学	

午後 森産業きのご研究所および資料館見学, 見学後解散

研究発表会

テーマ 「森林管理における数理計画法の応用」

座 長 南雲秀次郎 (東大農)

発表者 木平勇吉 (信大農)

『森林管理と数理計画法—アメリカでの応用—』

清水 晃 (森林総研北海道支所)

『流域管理における多目的線形計画法の適用』

野上啓一郎 (静大農)

『数理計画法へのファジィ概念の導入と林業への応用について』

